



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎047-767-5030 植田 進 ☎047-487-9754

伊原 忠 ☎047-488-7207 飯川英樹 ☎080-1239-8132

ホームページへ▶

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>

共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp



第470号

2020年8月31日

発行

日本共産党

八千代市議会議員団

八千代市大和田新田

312-5

わたしたちの生活を壊しかねないオスプレイ

7月10日に陸上自衛隊木更津駐屯地に暫定配備された輸送機オスプレイは、開発段階から事故を繰り返し、米軍所属のオスプレイも日本を含む世界中で墜落や事故を繰り返しており、日本以外で購入している国が無いことも、そのことを物語っています。

さらに、オスプレイからは心身に影響を及ぼすとも言われている超低周波を含む騒音を発するとされており、このオスプレイが私達の街に隣接する習志野演習場で訓練飛行するとされているのです。

11月ごろには八千代市上空へ？

日本共産党は8月26日に、八千代市の議員も含む地域の住民や議員、国会議員などとともに、防衛省に対しオスプレイの飛行訓練について聞き取りを行いました。



聞き取りの中では、「既に配備されている2機のオスプレイは、9月ごろから木更津駐屯地周辺で試験飛行し、11月ごろから関東一帯に拡大。現時点では習志野演習場を使用する予定はないが3市の上空を飛ぶ可能性はある」という回答でした。

防衛省は住民へ誠意ある丁寧な対応を

八千代市は6月30日に、船橋市、習志野市の3市長連名で防衛大臣に対し、木更津駐屯地への陸上自衛隊オスプレイ暫定配備に関する要請書を提出しています。

その内容は、「オスプレイが3市内いずれかの上空を通過する場合は、事前に防衛省から船橋市、

八千代市、習志野市、各市議会及び地元住民に対し、オスプレイの飛来や運用のあり方、機体の安全性、生活環境への影響等について十分に説明するよう、強く要請」というものです。

防衛省はこのことを真摯に受け止め、住民に対し誠意ある丁寧な対応をするべきです。

しかし、8月26日の聞き取りで防衛省は、「重く受け止めている」という回答をしたものの、要請から2か月近く経過しているのにも関わらず、要請書に対する回答は、いまだにありません。

オスプレイの配備撤回・飛行訓練中止を求めます！

オスプレイは、1機分の購入費と20年間の経費が391億円になるとされており、これを17機も導入するという計画です。

また、災害時には、積載量の少なさ、ローターの風圧の強さから、被災地での活動は不向きとも言われているのです。

日本共産党は、このようなオスプレイの配備撤回、100万人が住む人口密集地である習志野演習場での試験飛行の中止を求め、その費用をコロナ対策へ転換するように求めています。